



JASDAQ

平成 26 年 2 月 14 日

各 位

東京都目黒区青葉台三丁目 6 番 16 号
株式会社ジェクシード
(URL <http://www.gexeed.co.jp>)
代表者名 代表取締役社長 細井 一雄
(コード番号：3719)
問合せ先 管理本部長 佐伯 正勝
電話番号：03-5456-3051

業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年8月13日に公表いたしました平成25年12月期通期(平成25年1月1日～平成25年12月31日)の業績予想との差異を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 12 月期通期業績予想の修正 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,273	△30	△40	△94	△9円84銭
今回発表予想 (B)	1,113	△104	△114	△173	△16円83銭
増減額 (B-A)	△160	△74	△74	△79	—
増減率 (%)	△12.6				—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 12 月期通期)	1,140	△79	△89	△177	△19円54銭

2. 通期業績予想の修正理由

前期より開始いたしましたビジネス事業領域の見直しと拡大、現行事業の収益構造の改革により黒字体質への転換を推し進めている途上ではありますが、その成果が少しずつ表れ始めました。しかしながら、コンサルティング事業における需要の縮小傾向は徐々に回復の兆しを見せているものの、そのテンポは急回復とはならず、依然として厳しい状況が続きました。このような状況において、一部の大型プロジェクト案件において採算割れが発生し業績に影響を与えました。プロジェクトそのものは、終了し顧客の信頼を維持できましたが、損失の回復までには至りませんでした。原因分析を行い、繰り返すことのないようその収益構造そのものを盤石なものに仕上げ、早期の業績回復に全社をあげて取り組んでおりますが、現時点での業績等を総合的に鑑み、上記の通り平成 25 年 12 月期 (通期) の業績予想を修正いたします。

来期以降は、業務の効率化及び合理化による事業基盤の強化とコストの適正化が着実に進捗すると考えており、対前事業年度 10%増相当の業績を維持することが可能であると想定しております。売上高については、11 億 13 百万円 (前回予想比 1 億 60 百万円減)、営業損失については 104 百万円 (前回予想比 74 百万円減)、経常損失は 114 百万円 (前回予想比 74 百万円減)、当期純損失は 173 百万円 (前回予想比 79 百万円減) を見込んでおります。

なお、上記平成 25 年 12 月期通期業績予想に関しましては、本資料発表において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上